現 場 説 明 書（技術的事項）

工事名　　福山すこやかセンター非常用放送設備改修工事

１．現場の状況

工事場所は、福山すこやかセンターの敷地内であり、福山市こども発達支援センターも併設されています。

本工事期間中も通常業務を行っており、市民の利用があります。騒音の発生するおそれがある作業については、市民が不在の時間帯に実施するなど、施設管理者と十分な協議の上、作業してください。

２．留意事項

①地元企業・地場製品の活用

本工事の受注者は、地元企業・地場製品の活用に努めてください。

②建設リサイクル法の適用外

本工事は建設リサイクル法に該当しませんが、特定建設資材の再資源化に努めるとともに、建設副産物入力システム（COBRIS）の計画・実施報告書を提出してください。

③現場代理人及び管理技術者等の配置

現場代理人及び主任技術者については、契約約款・建設業法等に違反しないよう適切に配置し、当該工事の施工管理を行ってください。

④安全確保

工事期間中は施設利用者、職員及び第三者の安全に細心の注意を払い、必要な対策を講じてください。

⑤既存工作物等の保護

工事で既存工作物等に損傷を与えないように必要な対策を講じてください。なお損傷を与えた場合には、監督員及び施設管理者と協議の上、速やかに復旧してください。

⑥物品の移動

工事に支障のある物品がある場合は、必ず施設管理者と協議を行い移動してください。

⑦工事車両の駐車位置

工事車両の駐車位置は施設管理者と協議の上決定してください。また、施設内を車両等で走行する際は周囲の確認を行い、徐行運転を行うなど、安全に配慮してください。

⑧騒音・振動・粉塵対策

施設の通常業務に影響を及ぼす騒音・振動作業等は十分な対策を講じてください。

⑨実施工程表の提出

実施工程表は契約後 14 日以内に提出してください。その際、作業工程については監督員及び施設管理者と十分に協議調整の上、作成してください。また、施工計画書等も速やかに提出してください。

⑩休日及び時間外作業

休日及び時間外に作業を行う場合は、監督員及び施設管理者と事前に協議してください。

３．関連工事

無し

福山すこやかセンター非常用放送設備改修工事

図面リスト		
図面番号	図面名称	縮尺
Ｅ－０１	特記仕様書	Non Scale
Ｅ－０２	附近見取図・配置図・１階詳細平面図 既設非常業務兼用放送アンプ	１：２００
Ｅ－０３	非常業務兼用放送設備　姿図	Non Scale

福山市建設局建築部設備課

福山市電気設備工事特記仕様書

Ⅰ　工事概要

1　工事名称　福山すこやかセンター非常用放送設備改修工事
2　工事場所　福山市三吉町南二丁目１１番２２号
3　用途地域
4　防火地域　・防火地域　・準防火地域　・指定なし
5　工事種別　・新築　・増築　・改築　(○)改修
6　敷地面積
7　建物概要
　１）構造　鉄筋コンクリート造
　２）面積　建築面積
　　延べ面積

床面積		

　３）付属建物

8　消防法に基づく防火対象物　消防法施行令別表一　（１５）項
9　建築基準法施行規則に定める主要用途区分　（　　）

※　本工事の工期は工事検査期間として１４日を含んでいる。
※　契約締結後１４日以内に実施工程表を提出するものとする。
※　本工事は、法定外の労災保険を見込んでいる。

Ⅱ　工事種目　（○印のついたものを適用する。）

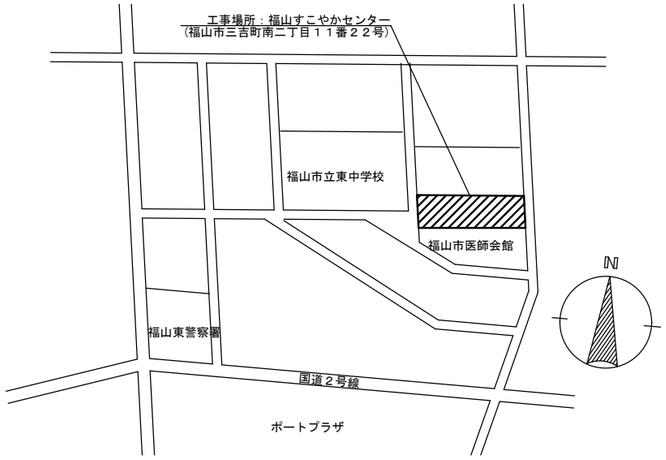
電力設備工事		通信・情報設備工事	
1	構内配電線路工事	1	構内通信線路工事
2	動力設備工事	2	電話設備工事
3	電灯設備工事	3	情報表示設備工事
4	雷保護設備工事	(4)	拡声設備工事
		5	誘導支援設備工事
		6	インターホン設備工事
受変電設備工事		7	テレビ共聴設備工事
1	受変電設備工事	8	監視カメラ設備工事
		9	駐車場管制設備工事
電力貯蔵設備工事		10	自動火災報知設備工事
1	直流電源装置設備工事	11	防犯・入退室管理設備工事
2	交流無停電電源装置設備工事		
		中央監視制御設備工事	
		1	監視制御設備工事
発電設備工事			
1	発電設備工事（太陽光発電設備工事を除く）		
2	太陽光発電設備工事		

Ⅲ　電気設備工事仕様

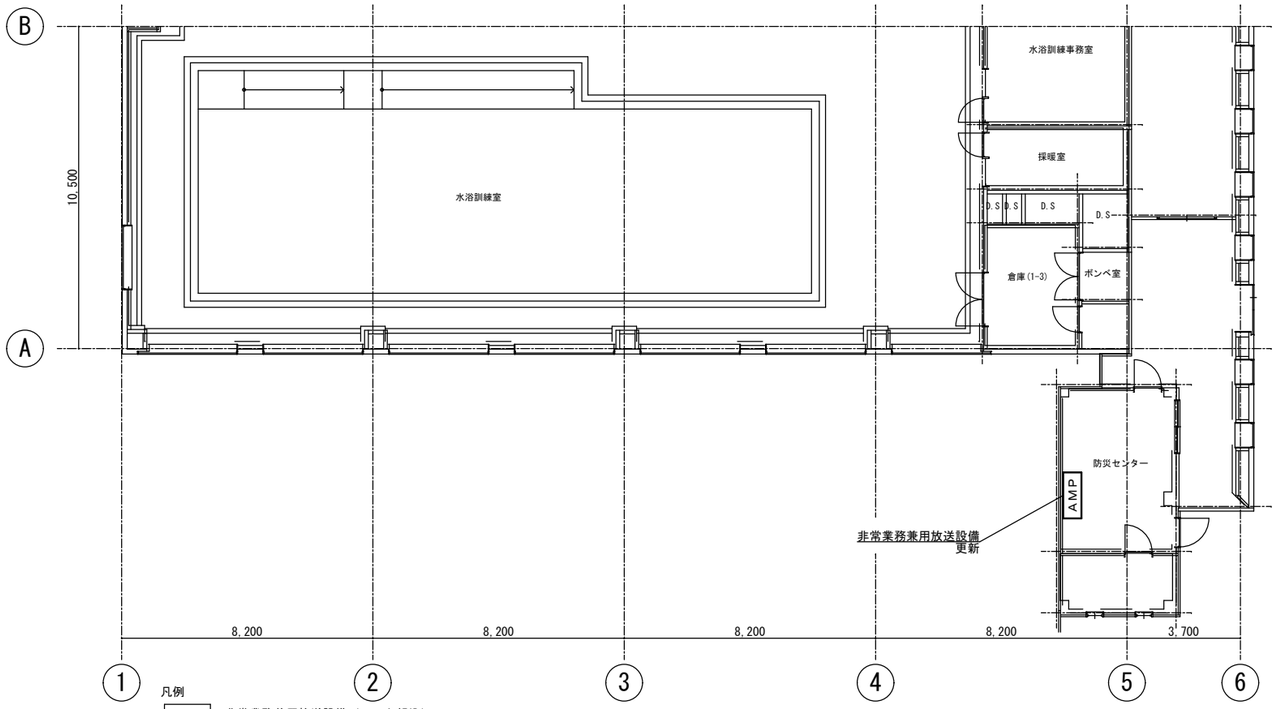
1　共通仕様
　図面及び特記仕様に記載されていない事項は、電気設備技術基準、内線規程、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修　公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）令和４年版（以下「電気標準仕様書」という。）、
　同営繕部設備・環境課監修　公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）令和４年版、改修工事の場合は
　同営繕部監修　公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）令和４年版による。
　建築工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、それぞれ公共建築工事標準仕様書（建築工事編）、公
　共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）による。
（１）官庁手続き
　受注者は各関係官公署への必要な手続きを速やかに完了し、工事完成と同時に建物使用できるよう、一切の
　手続きを代行する。（新電力会社への電気使用続きは除く。関係官公署手続きは監督員の承諾後とする。）
（２）地元企業および地場製品の活用
　受注者は、地元企業および地場製品の積極的な活用に努める。
（３）疑義に対する協議等
　設計図書に定められた内容に疑義が生じたり、現場の納まり又は取合い等の関係で、設計図書によること
　が困難又は不都合な場合が生じたときは、監督員と協議する。
2　特記仕様
（１）項目は、番号に○印のついたものを適用する。
（２）特記事項は※および○印のついたものを適用する。
3　引渡し後、次に示す点検を行う。
・引渡し後点検（第１次点検）　引渡しの概ね１年後
・引渡し後点検（第２次点検）　引渡しの概ね２年後

章		項目	特記事項
一般共通事項	(1)	適用基準等	・国土交通省住宅局住宅総合整備課監修　公共住宅建設工事共通仕様書（令和元年版） (○)建設経済局建設業課、住宅局建築指導課監修　建設工事公衆災害防止対策要綱(建築工事編) (○)建設大臣官房官庁営繕部監修課長通達　建築工事安全施工技術指針 (○)建築基準法、消防法、その他関係法令
	(2)	監理(主任)技術者	受注者は、監理技術者及び主任技術者を建設業法により定め、工事現場内において工事名、工期、写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。
	(3)	電気保安技術者	(○)適用する　・適用しない
	(4)	施工管理	受注者は施工管理体制を確立し、品質、工程、安全等の施工管理を行う。 ・施工体制台帳（建設業法等に従って作成し、写しを提出する。） 　技術者台帳（施工体制台帳に添付） 　監理技術者、主任技術者（下請を含む）及び専門技術者の写真、名前、生年月日、所属会社名を記載する。 ※施工体系図（建設業法に基づき、当該現場の見やすい場所に掲示する。）
	(5)	電気工事士	自家用電気工作物の施工は、第１種電気工事士により行う。
	(6)	機器材料等	機器材料の製造所、製品及び施工業者等は、特記されたもの又は同等以上とする。ただし、同等以上とする場合は、監督員の承諾を受ける。 また、（社）公共建築協会が実施する「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」によって所要の品質・性能を有することの評価を受けた材料・機材等を使用する場合は、評価書の写しを監督員に提出する。（電気標準仕様書による品質及び性能を有する証明となる資料の提出を省略することができる。） 工事に使用する機器及び材料は、アスベストを含有しないものとする。
	(7)	発生材の処理	・引渡しを要するもの（　　） ・現場において再利用を図るもの（　　） ※再資源化を図るもの ・アスファルトコンクリート　・コンクリート　・木材 ・コンクリート及び鉄からなる建設資材 (○)上記以外のものはすべて構外に搬出し、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（以下「リサイクル法」という。）「資源の有効な利用の促進に関する法律」（以下、「資源有効利用促進法」という。）、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下、「廃棄物処理法」という。）その他関係法令等によるほか、「建設副産物適正処理推進要綱」に基づき適正に処理する。 (○)建設副産物情報交換システム（ＣＯＢＲＩＳ）（財）日本建築情報総合センター 本工事は登録対象工事であるため、受注者は施工計画時、工事完了時及び登録情報の変更が生じた場合は速やかに当該システムにデータ登録を行うものとする。 また、リサイクル法に規定する建設資材を搬入（搬出）する場合は、次表により計画書（実施書）を提出する。 ・建設現場の状況を考慮し、適切な分別を行う。 ・建設廃棄物の搬出に際しては、マニフェスト伝票を発行し、適正な処理を行う。 ・建設廃棄物の処理に関する報告書を提出する。 ・建設廃棄物の処理に関する報告書に、マニフェスト伝票の写しを添付

工事内容
1．非常業務兼用放送設備を更新する。
　　更新対象機器は図中の既設非常業務兼用放送設備（参考）による。
　　ラックは既設流用とする。
2．非常放送用の階情報音源は、標準階情報音源とする。
3．官公庁に必要な手続きは受注者で行うものとする。
4．全体の総合試験を実施し、異常ないことを確認するものとする。

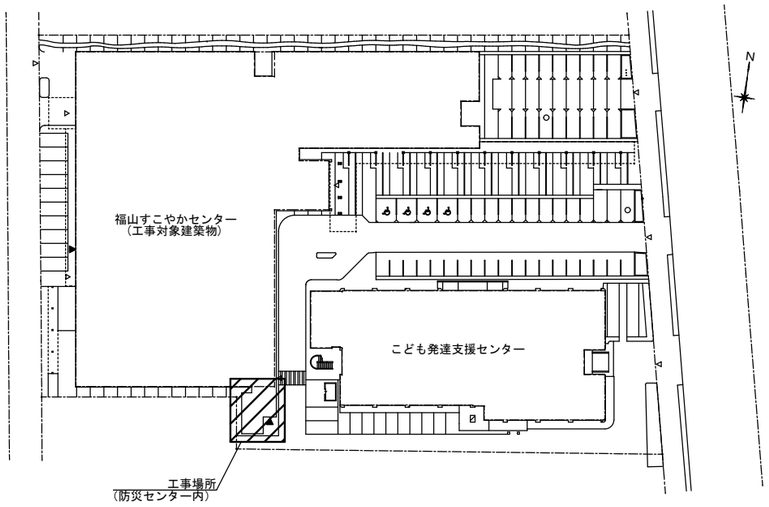


附近見取図　Ｓ＝ＮＯＮ

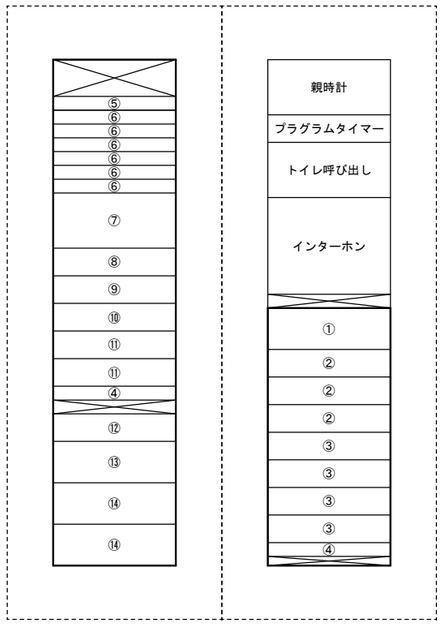


凡例
AMP　非常業務兼用放送設備（ラック組込）

１階詳細平面図　Ｓ＝１：２００



配置図　Ｓ＝ＮＯＮ



既設非常業務兼用放送設備（参考）　Ｓ＝ＮＯＮ

更新機器一覧（参考）

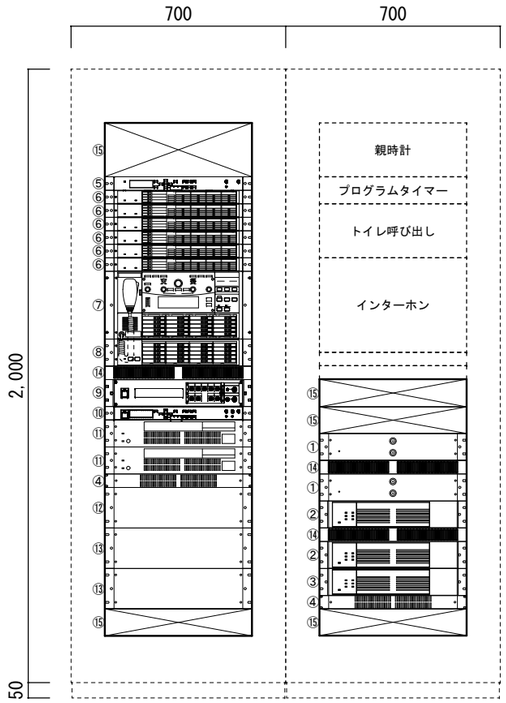
Ｎｏ	名称	数量
①	３６０Ｗ電力増幅器	1
②	１２０Ｗ電力増幅器	3
③	６０Ｗ電力増幅器	4
④	電源制御ユニット	2
⑤	メロディクスチャイム	1
⑥	入力マトリクスユニット	6
⑦	非常操作ユニット	1
⑧	増設用非常操作ユニット	1
⑨	ミキサーユニット	1
⑩	ＣＤ－ＢＧＭ演奏装置	1
⑪	非常電源ユニット	2
⑫	入出力制御ユニット	1
⑬	増設用出力制御ユニット	1
⑭	増設用出力制御ユニット	2

工事対象

Ａ３版（１００％）
Ａ４版（７１％）

工事名	福山すこやかセンター非常用放送設備改修工事				福山市建設局建築部設備課						図面Ｎｏ．
図面名称	附近見取図・配置図 １階詳細平面図 既設非常業務兼用放送設備	縮尺	１：２００	２０２５年７月	主務	課員	第1担当次長	第2担当次長	設備課長	建築部長	Ｅ－０２

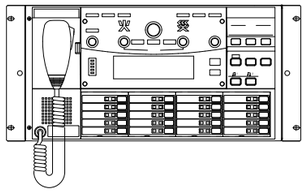
非常業務兼用放送設備：参考図



※　参考図

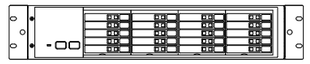
	機　器　名　称	数量
①	電力増幅ユニット	2
②	電力増幅ユニット	2
③	電力増幅ユニット	1
④	電源制御ユニット	2
⑤	チャイムユニット	1
⑥	入力マトリクスユニット	6
⑦	ラック形非常用放送設備向け ユニットセット	1
⑧	増設用操作ユニット	1
⑨	ミキサーユニット	1
⑩	ミュージックレコーダー	1
⑪	非常電源ユニット	2
⑫	増設用出力制御ユニット	1
⑬	増設用出力制御ユニット	2
⑭	スリットパネル	一式
⑮	ブランクパネル	一式
	（附属機器）	
	ニッケル・水素蓄電池	4
	ＳＤカード	1
	多芯音声ケーブル	一式

⑦　ラック形非常用放送設備向けユニットセット



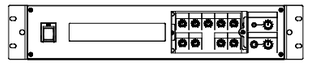
仕　様
■非常操作ユニット
電　源：ＤＣ２４Ｖ（電源制御ユニットより供給）
非常起動：連動、連動一斉、発報連動停止、手動
選局制御他：２０局、緊急放送×３、優先及び一般一斉放送
緊急地震速報放送：地震放送表示、地震放送停止スイッチ、地震放送起動
音声入力：マイク、ミキサー、チャイム、ページング等
出火階情報：１００個（地下５階～４０階、ＥＬＶ、階段他）
標準：「日本語」／「日本語＋英語」
オプション（有償）：「日本語」／「日本語＋英語」／「日本語＋英語＋中国語」／
「日本語＋英語＋中国語＋韓国語」（ＳＤカードにて書込み）
緊急・業務内蔵音源：２０個　地震放送　サイレン　訓練火災　警戒放送
緊急放送スイッチ：３個：内蔵音源及び放送回線の割付
ローカルアンプ制御：緊急放送時にローカルアンプ電源遮断出力を設定可能
コールサイン：上り４音／下り４音
オリジナルコールサイン：６個内蔵：上り２音／下り２音他
■入出力制御ユニット
電　源：ＤＣ２４Ｖ（電源制御ユニットより供給）
入出力：非常リモコン×８、リモコンマイク×６、外部制御×１０
マルチリモコン×８、ＢＧＭ、チャイム等
汎用出力：１０（リレー接点×５、オープンコレクタ×５）

⑧　増設用操作ユニット



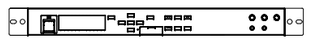
仕　様
電　源：ＤＣ２４Ｖ
操作スイッチ：放送階選択スイッチ×２０
ブロック一斉放送スイッチ×１
ブロック放送復旧スイッチ×１
機能（選択）：非常業務兼用、業務専用または音源再生＆汎用出力用

⑨　ミキサーユニット



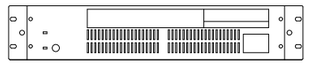
仕　様
電　源：ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ、ＤＣ２４Ｖ
消費電力：約３Ｗ
音声入力：ライン５回路、ライン／マイク切換２回路
周波数特性・歪率：５０Ｈｚ～２０ｋＨｚ・０．１％以下
音声出力：ライン２回路
オプション：ラジオチューナーユニット組込可
備　考：電源制御出力、ＢＧＭミュート機能

⑩　ミュージックレコーダー



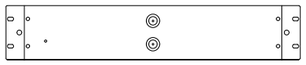
仕　様
電　源：ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ、ＤＣ２４Ｖ
記憶メディア：ＳＤ／ＳＤＨＣメモリーカード
音源ファイル・記録時間：２５５ファイル、最大１０５時間
内蔵音源：８曲固定（ウエストミンスターの鐘、コールサイン他）
制御入力：内蔵音源再生／ＳＤ音源再生×８
制御出力：動作中出力×１
その他（付加機能）：ライン入力（内蔵・ＳＤ音源ミキシング機能付き）

⑪　非常電源ユニット



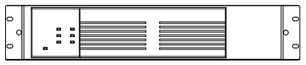
仕　様
電　源：ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ
増設用ＡＣ電源：ＡＣ１００Ｖ　５Ａ　１回路
使用蓄電池：ニッケルカドミウム蓄電池、ニッケル・水素蓄電池
（２個収納時は同一品番とする）
充電方式：トリクル充電
その他：ファン付

①　電力増幅ユニット



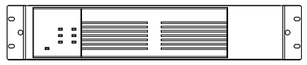
仕　様
電　源：ＡＣ１００Ｖ　または　ＤＣ２４Ｖ
消費電力：６０Ｗ　定格出力時１５０Ｗ
定格出力：６０Ｗ
周波数特性：５０Ｈｚ～１５ｋＨｚ
入　力：０ｄＢ　５０ｋΩ（平衡）
負荷インピーダンス：８５Ω／７５Ｖライン、１７０Ω／１００Ｖライン

②　電力増幅ユニット



仕　様
電　源：ＡＣ１００Ｖ　または　ＤＣ２４Ｖ
消費電力：８０Ｗ（電気用品安全法）　定格出力時３３０Ｗ
定格出力：１２０Ｗ＋１２０Ｗ（並列接続時２４０Ｗ）
周波数特性：５０Ｈｚ～１５ｋＨｚ
入　力：０ｄＢ　５０ｋΩ以上×２チャンネル
負荷インピーダンス：８５Ω（平衡）
異常制御出力：無電圧メイク接点×１
（アンプ異常、温度保護動作、及びシステム発振検出時に出力）

③　電力増幅ユニット



仕　様
電　源：ＡＣ１００Ｖ　または　ＤＣ２４Ｖ
消費電力：１００Ｗ（電気用品安全法）　定格出力時５４０Ｗ
定格出力：１８０Ｗ＋１８０Ｗ（並列接続時３６０Ｗ）
周波数特性：５０Ｈｚ～１５ｋＨｚ
入　力：０ｄＢ　５０ｋΩ以上×２チャンネル
負荷インピーダンス：５６Ω（平衡）
異常制御出力：２端子（内部並列）
（アンプ異常、温度保護動作、及びシステム発振検出時に出力）

⑫　増設用出力制御ユニット

仕　様
電　源：ＤＣ２４Ｖ（電源制御ユニットより供給）
スピーカ端子：１０回線（２００Ｗ／回路）
自火報入力：１０回線
ＰＡ入力：２入力まで（４８０Ｗ／入力）
ＥＭＧ２４Ｖブレイク：２系統（ＤＣ２４Ｖ　１５０ｍＡ×２）
ＥＢ接点：２系統（無電圧メイク）
緊急線の制御：１回線毎

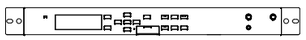
⑬　増設用出力制御ユニット

仕　様
電　源：ＤＣ２４Ｖ（電源制御ユニットより供給）
スピーカ端子：２０回線（２００Ｗ／回路）
自火報入力：２０回線
ＰＡ入力：４入力まで（４８０Ｗ／入力）
ＥＭＧ２４Ｖブレイク：２系統（ＤＣ２４Ｖ　１５０ｍＡ×２）
ＥＢ接点：２系統（無電圧メイク）
緊急線の制御：１回線毎

④　電源制御ユニット

仕　様
電　源：ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ
ＡＣ最大電流容量：３８Ａ
ＡＣ電源コンセント：４個　最大３８Ａ
非常電源コンセント：２個　最大１５Ａ
ＤＣ電源出力：ＤＣ２４Ｖ　最大３．６Ａ

⑤　チャイムユニット



仕　様
電　源：ＡＣ１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ
プログラムタイマー：週間／年間スケジュール設定可能
時刻精度：週差±０．７秒以内（２５℃）
記憶メディア：ＳＤ／ＳＤＨＣメモリーカード
内蔵音源：８曲固定（ウエストミンスターの鐘、コールサイン他）
ＳＤメモリーカード再生音源：２曲（ユーザーオリジナル音源使用可能）
外部制御入力：８回路
その他（付加機能）：ライン入力（内蔵・ＳＤ音源ミキシング機能付き）

⑥　入力マトリクスユニット

仕　様
電　源：ＤＣ２４Ｖ（電源制御ユニットより供給）
入力回路：４回路　０ｄＢ／－２０ｄＢ　５ｋΩ電子バランス
出力回路：４回路　０ｄＢ　６００Ω（平衡）
その他：最大１６台（入力３２×出力８、入力８×出力３２構成まで増設可能）

Ａ３版（１００％）
Ａ４版（７１％）

工　事　名	福山すこやかセンター非常用放送設備改修工事				福山市建設局建築部設備課						図面Ｎｏ．
図面名称	非常業務兼用放送設備　姿図	縮尺	Ｎｏｎ　Ｓｃａｌｅ	２０２５年７月	主務	課員	第1担当次長	第2担当次長	設備課長	建築部長	Ｅ－０３

参考数量書

§工事名称　　福山すこやかセンター非常用放送設備改修工事

§工事場所　　福山市三吉町南二丁目１１番２２号

特記事項

1　この数量書は、福山市建設工事請負契約約款１条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。

2　数量の算出は次の基準によっています。

※「建築数量積算基準・同解説」　（建築工事積算研究会制定）

※「公共建築設備数量積算基準・同解説」（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）

設　計　書

工事名称　　福山すこやかセンター非常用放送設備改修工事

工事場所　　福山市三吉町南二丁目１１番２２号

【工事概要】
拡声設備工事　～　一式
　非常業務兼用放送設備　更新

福　山　市

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
直接工事費				
直接工事費	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
直接工事費	1	式		
計				

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
福山すこやかセンター	1	式		
計				

福山すこやかセンター

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
拡声設備	1	式		
発生材処理	1	式		
計				

福山すこやかセンター

科　目　名　称	中　科　目　名　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
拡声設備		1	式		
計					
発生材処理		1	式		
計					

福山すこやかセンター　拡声設備

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
非常業務兼用放送設備		1	式			別紙 00-0001
撤去		1	式			別紙 00-0002
計						

福山すこやかセンター　発生材処理

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0003
発生材処分		1	式			別紙 00-0004
計						

福山すこやかセンター　拡声設備

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
非常業務兼用放送設備		1	式			別紙 00-0001
非常業務兼用放送設備	ﾊﾞｯﾃﾘｰ・SDｶｰﾄﾞ・音声ｹｰﾌﾞﾙ含む	1	式			
立会検査		1	式			
計						
撤去		1	式			別紙 00-0002
既設非常業務兼用放送設備撤去	再使用しない	1	式			
計						

福山すこやかセンター　発生材処理

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0003
とりこわし 発生材運搬	ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ　2t積級 人力積込　- DID区間有り 10.5km以下	1	台			
計						
発生材処分		1	式			別紙 00-0004
処分費		1	式			
計						